

Mizuho Daily Market Report

2026/3/17

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.30	159.07	▲0.66	+1.40
EUR	1.1425	1.1505	+0.0088	▲0.0131
AUD	0.7013	0.7072	+0.0091	▲0.0004
SGD	1.2820	1.2778	▲0.0051	+0.0032
CNY	6.9026	6.8906	▲0.0131	▲0.0164
MYR	3.9338	3.9285	▲0.0090	▲0.0345
THB	32.53	32.51	+0.21	+0.42
IDR	16999	16990	+46	+45
PHP	59.91	59.88	+0.14	+0.37
INR	92.38	92.43	▲0.03	+0.10
VND	26288	26286	+0	+11

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.216%	▲6.1 bp	+12.0 bp
日本(10年)	2.276%	+1.6 bp	+8.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.952%	▲3.1 bp	+9.3 bp
オーストラリア(5年)	4.679%	+3.4 bp	+3.7 bp
シンガポール(5年)	1.701%	+1.4 bp	+0.4 bp
中国(5年)	1.577%	+2.1 bp	+1.4 bp
マレーシア(5年)	3.371%	+0.2 bp	▲1.2 bp
タイ(5年)	1.401%	+1.9 bp	+8.4 bp
インドネシア(5年)	6.577%	+25.0 bp	+45.7 bp
フィリピン(5年)	6.301%	+8.3 bp	+46.6 bp
インド(5年)	6.405%	+4.7 bp	+1.0 bp
ベトナム(5年)	4.043%	+1.4 bp	+21.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,946.41	+0.8%	▲1.7%
N225(日本)	53,751.15	▲0.1%	+1.9%
STOXX50(ユーロ圏)	5,739.01	+0.4%	+0.9%
ASX(オーストラリア)	5,520.97	+0.5%	+0.5%
FTSTI(シンガポール)	4,868.69	+0.5%	+2.4%
SSEC(中国)	4,084.79	▲0.3%	▲0.3%
SENSEX(インド)	75,502.85	+1.3%	▲2.7%
JKSE(インドネシア)	7,022.29	▲1.6%	▲4.3%
KLSE(マレーシア)	1,696.56	▲0.1%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,006.55	▲0.9%	+0.0%
SETI(タイ)	1,405.02	▲0.3%	+1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,693.21	▲0.2%	+2.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	359.72	▲1.7%	+0.8%
金	5,006.41	▲0.3%	▲2.6%
原油(WTI)	93.50	▲5.3%	+1.1%
銅	12,677.80	+0.0%	▲1.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.60	—	159.80
EUR/USD	1.1370	—	1.1550
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2880
USD/CNY	6.8260	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	31.30	—	32.65
USD/IDR	16850	—	17050
USD/PHP	56.10	—	60.30
USD/INR	89.70	—	93.10
USD/VND	25,900	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

前営業時間のドル円は159円台半ばでオープン。急騰していた原油価格の上げ幅縮小を受けてドル売り優勢となる中、片山財務相による円安けん制トーンが一段上がったことも追い風に一時159円台前半まで下押し。一巡後は159円台半ばまで値を戻すも、その後は方向感なく推移。結局、159円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は高安まちまち。インドネシアは本日政策決定会合を控えている。

欧州時間のドル円は、159円台前半でオープン。158円台後半から159円半ばのレンジで取引された後、NY市場へ159円台前半で引き継がれた。NY市場のドル円は午前中に原油価格の下落に伴い売りが先行し、158円台後半まで下落。しかし、その後は中東情勢を巡る先行きが依然不透明な事が嫌気され、159円台半ばまで戻す。午後は159円台前半で方向感乏しい推移が続き、159円ちょうど付近でクローズ。

【金利】

本営業日比で米10年債利回りは低下。原油価格の高騰が一服したことでインフレ懸念がやや後退、米国債は買いが優勢となった。ただ、依然として中東情勢の先行き不透明感があるなかで上値は押さえられた。米10年債利回りは前日比▲6.1bpの4.216%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値は重く推移することを予想。昨日の米金利の低下を背景にドル売り地合いが継続する可能性はあるであろう。一方で、今週はFOMCや日銀政策決定会合を控え様子見ムードの市場参加者も多く、動きは限定的となることを予想する。ただ、引き続き中東情勢に振られる展開が続くことには変わりなく、ヘッドラインは注視したい。

【本日の予定】

(日本) 1月 第3次産業活動指数
(日本) 国債入札(20Y)
(アジア) 2月 NZ 非居住者 国債保有率
(アジア) 2月 NZ 食料品価格
(アジア) 2月 シンガポール 非石油地場輸出 / 電子機器輸出
(アジア) 2月 韓国 輸物価指数 / 輸入物価指数
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 2月 スイス 生産者輸入価格
(欧州) 2月 伊 CPI
(欧州) 3月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数
(欧州) 3月 独 ZEW調査現状指数 / ZEW景気期待指数
(欧州) 4Q 西 労働コスト
(米国) 2月 中古住宅販売契約
(米国) 2月 先行指数
(米国) 3月 ニューヨーク連銀サービス業活動
(米国) 国債入札(20Y)